

筑波大学新聞

第363号

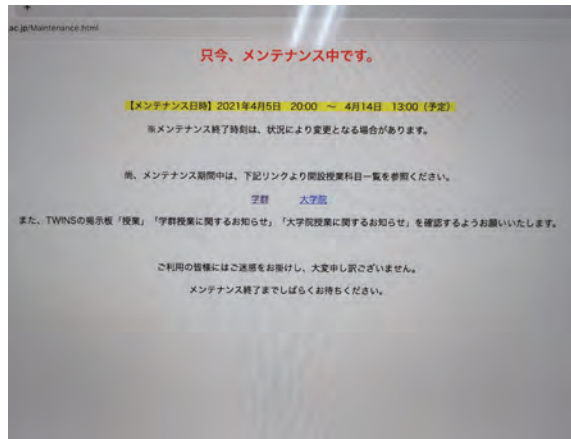
編集責任
筑波大学新聞
編集委員会

TEL・FAX 029(853)6699
E-mail
shinbun@un.tsukuba.ac.jp
月刊

発行所
筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

授業データベース不具合

履修登録期間中に9日間使えず



メンテナンス中で利用できなくなっているKdB
(4月12日、本紙編集室で) =大和祐菜撮影

筑波大で開講される授業のデータベース「教育課程編成支援システム」(KdB)の利用が4月5日夜から同14日夜まで停止された。教育推進課によれば、5日午前からアクセスが急増し、システムに不具合が生じた。当初は2日間でメンテナンスを終える予定だったが、検索システムを根本的に見直しするため、再開が大幅に遅れた。KdBは授業のシラバス閲覧に使われており、新学期的履修準備を進める学生に影響が出た。一方で、情報メディア創成学類の新生がKdBの代替システムを開発・公開し、話題となる一幕もあった。

(山田優芽)比較文化学類2年、中山友萌香)生物学類2年、12面に関連記事

学生からKdBへのアクセスは、春Aモジュールの授業セスが集中した4月5日1日の履修登録開始日だった。KdBと連動している教育情報システム「TWINs」も動作が遅くなったり、一時的に使用できなくなった。オンライン授業の多くは、事前に「TWINs」で履修登録しておかないと、授業のURLなどの情報が得られない。授業開始日の4月8日にオンライン授業を受けるには、7日までの3日間で履修登録し、授業が配信されるURLなどの情報を得ておく必要があった。

5日にKdBへのアクセスが集中したのは、授業のメンテナンステータスで、検索結果が短時間で更新されたことによる。KdBのメンテナンステータスは、検索結果が短時間で更新されたことによる。KdBのメンテナンステータスは、検索結果が短時間で更新されたことによる。

シラバスをKdBで確認してから、受講する授業を決めようとした学生が多かったためとみられる。対面授業は履修登録前でも教室に行けば授業を受けられ、その内容が分かるので、従来は開始日以降に登録する学生も多かった。オンライン授業が導入された昨年度は4月16日に履修登録が始まり、授業開始日の同日27日まで11日間の修習期間にアクセスが集中した。今年度の修習期間にアクセスが集中することはないと、同課は今回の問題の発生を予想していなかった。

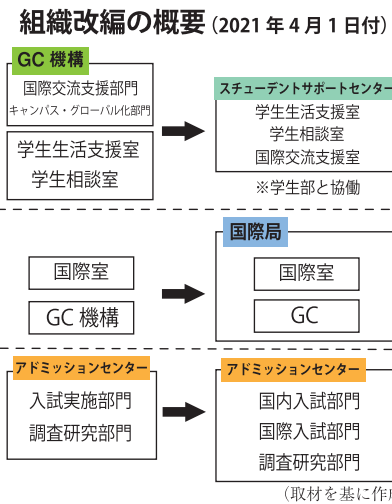
4月5・21日の履修登録期間中にシラバスを閲覧できなくなったことで、学生からは「授業開始日までに時間割を組めなかった」「教科書を買うのが遅れた」などの苦情の声が上がった。同課によると、KdBのメンテナンステータスは、検索結果が短時間で更新されたことによる。KdBのメンテナンステータスは、検索結果が短時間で更新されたことによる。

チューデントサポートセンター設置

留学のワンストップサービス提供

筑波大は4月1日付でチューデントサポートセンターを新設した。全学の学生の留学を一貫して支援するだけでなく、学生の国際交流に関する「ワンストップサービス」を提供する。同日付で国際局も新設した。国際室とグローバル・コモンズ(GC)を所管し、一体的に運用する。国際業務に対応できる職員の人材育成など大学の国際化を促進するという。また、アドミッションセンターに「国際入試部」を設けた。国際局と連携して外国人留学生募集活動などにあたる。

(寺尾優汰)比較文化学類2年



GCは今回の組織改編に伴い、グローバル・コモンズ機構から改称された。留学についてはこれまで

で、日本人学生の留学のため、奨学金は学生部、海外への送り出しについてはGC、外国人留学生の生活支援は学生部が担当していた。改編後はこれらの窓口をチューデントサポートセンターに一本化。センター内に新設した国際交流支援

室を中心に、学生部と連携しながら対応を進める。GCの一部の職員は同センターのスタッフも兼任し、同センターで学生の国際交流活動を支援する。アドミッションセンターはこれまで国内入試の広報

と実施を担当していた。国際入試部門は、外国人留学生獲得に向けた海外での広報活動や、外国人留学生が受験しやすい入試形態の調査などに取り組む。従来は、留学生向けの説明会や問い合わせ対応などが

を国際室や各教育組織がそれぞれ実施していた。アドミッションセンターの担当についてはアドミッションセンターと連携・協力して国際化に関する業務を戦略的かつ効果的に遂行する」としている。

「学生部の国際交流について

筑波大で今年度春学期に開講されている学群生向けの授業の約半数が、対面方式となったことが分かった。教育推進課が「教育課程編成支援システム」(KdB)に登録されているデータを基に集計した。同課は春学期の授業について「少なくとも3分の1程度は対面で実施できるような準備を進める」としていたが目標を上回ったことになる。

同課によると、春学期に開講されている学群生向けの授業は約3000科目。4月20日時点で、うち約2500科目について

では対面かオンラインかなど授業の方式がKdBの開講授業科目一覧に登録されており、このデータを集計した。一部の学生が対面で、他の学生が双方方向オンラインで受講するハイブリッド型などの授業形態も、対面実施として計算した。約半数が対面授業となったことについて、同課は「対面授業を求めている学生のニーズを踏まえ、各教育組織が時間割や教室配置の工夫をしたためではないか」としている。(山田優芽)

「ツクリエイト」運営開始
バド女子春季リーグ3連勝
新歓新たな取り組みも始まる
2年目のコロナ禍 学生生活は

安藤梢さん 体育系助教就任
「ツクリエイト」運営開始
バド女子春季リーグ3連勝
新歓新たな取り組みも始まる
2年目のコロナ禍 学生生活は

11 10 8 5 2
特集
1期生迎えて
総合学域群の可能性探る 6・7
ミニ特集
「〇つくば」転換期の今 3
学生で作る上げる自主研究発表会

「春学期対面割合 約半数
目標の3分の1上回る

飛び込み榎本 五輪代表選出

板飛び込みとシンクロで

東京五輪の女子板飛び込みとシンクロ板飛び込みの日本代表に榎本遼香(体育P2年)が選出された。榎本は今年、東京アクアティクスセンター(東京都)で最終予選を兼ねており、



競技中の榎本 = 本人提供

また、榎本はW杯のシンクロ板飛び込みで宮本葉月(近畿大)とペアを組み、8位になった。シンクロ種目は開催国枠が1枠ある。8位入賞の結果を受け、同連盟の選手選考委員会で代表に決定した。

榎本は「五輪が延期されたことで技術を高める練習期間ができた。自信を持ってW杯に臨めた。応援してくれた人のためにも、五輪ではダイナミックな演技を披露し、メダル争いに食い込みたい」と話した。

女子板飛び込みは5回の演技の合計得点で順位を競う。空中でひねりや宙返りなどの技を繰り出し、その美しさや入水時の姿勢、水しぶきの量などが評価される。シンクロ板飛び込みでは、2人が横に並んで演技する。演技の美しさに加え、同調性も評価される。(中山友萌香)

筑波お話し

東日本大震災から10年を迎えた今年3月、福島県いわき市薄磯地区の「いわき震災伝承みらい館」で震災語り部、大谷慶一さん(72)の話を聞いた。同地区は8月超の津波に襲われて、111人が犠牲になった土地だ。▼到達予想時刻になっても津波は来ず、自宅から数百メートル離れた海を見に行った。潮が引いて海底があらわになっていた。驚いて家に駆け戻り、近所のおばあさんを背負って逃げた。その途中、おばあさんが落ちてしまったが、置き去りにして走った。振り返ると、妻と知人の女性がおばあさんの手を取っていた。「ババの手を放せ」と、思わず叫んでいた▼妻と知人女性はおばあさんを手を助かった

が、おばあさんは止まらなかった。行動は正しかった。さもないければ皆死んでいた。今はそう思う。でも、おばあさんを見捨てたという苦しみは消えない。しばらくは、誰にも話せなかった▼初めて口を開いたのは震災から1年後の夏だった。友人に泣きながら話すと、自然と肩の荷が下りた。「つらい気持ちも一人で抱え込まずに、多くの人に伝えたい」。大谷さんは震災語り部になることを決意した▼10年後の薄磯地区は穏やかな砂浜に戻っていた。当時を想像することは難しい。だが、そこには復興に近づくとまらがあり、震災の記憶を語り継ぐとする人がいた。その思いを受け止め、伝えていくことが大切だ。海を見ながら考えた。



「経験を学生に伝えていきたい」 元なでしこ安藤梢選手 体育系助教就任



本紙のオンライン取材に応じる安藤さん(5月8日、つくば市天久保) = 大和祐葉撮影

元サッカー女子日本代表(なでしこジャパン)の安藤梢選手(38)が今年2月1日付で筑波大体育系助教に就任した。安藤助教は日本が初優勝した2011年ワールドカップ(W杯)と銀メダルを獲得した12年ロンドン五輪の中心メンバー。日独でプレーを続ける傍ら、18年にはサッカーの戦術を評価する手法の開発で博士(体育科学)の学位を取得していた。現在は浦和レッズレディースに所属しており、選手と教員の二足のわらじを履く安藤助教に話を聞いた。安藤助教は「研究成果やこれまでの経験を学生や若い選手たちに伝えていきたい」と抱負を語った。

(聞き手・大和祐葉 障書科学類3年、写真も)

— 助教就任の経緯は
学位取得後も筑波大の非常勤研究員として研究を続けていた。プロサッカー選手と両立できるか不安もあつたが、「安藤さんだから教えられることがある」と周囲に背中を押され、就任を決めた。

— プレーと研究の関係
研究をプレーに生かすことができる。研究では、一つのプレーに隠された多くの要素を分解して捉えることが多い。例えば、ドリブルしてシュートを決めるには、相手突破する能力やシュートを決める技術など複数の要因が絡む。研究を通じて、要素を分解して効果的なトレーニングを積み重ねるという考え方を身につけることができた。逆に、プレーの現場で感じた課題が研究テーマになる。私にとって、プレーと研究が互いに好影響を与えている。

— 女性アシストのキャリア形成をどう考えているか
福島のサッカー施設「Jヴィレッジ」で、東京五輪の聖火リレー第一走者を務めたが、コロナ禍で暗い世の中だからこそ、スポーツが人々に元気を与えることができると思う。11年には東日本大震災があり、「こんな状況で自分たちはサッカーをしてよいのか」と考えさせられた。だが、W杯では国民が一つになって応援してくれたことで、持っている

角川ドワンゴ学園と連携協定 「S高校」つくばで開校受け

筑波大と角川ドワンゴ学園は3月29日、高校、大学を通じたトップレベルの人材育成や教育・研究活動の充実を図ることを目的とした高大連携協定を結んだ。筑波大の教員が同学園の生徒に講義をしたり、同学園の生徒が筑波大の研究室を見学したりする予定だ。同学園は今年4月、つくば市内に通信制高校「S高校」を開校しており、S高の吉村総一郎校長は「筑波研究学園都市は教育の舞台として優れている。学園は生徒一人一人がやりたい学びができるよう支援する教育をしている。世界で活躍する人材やトップアスリートも多く育成してきた筑波大とは親和性が高い」と話している。

(三橋美音 教育学類2年、山田優芽、大和祐葉)

同学園は2016年4月、会を生き抜く総合力を身に付けられることを掲げている。インターネットに優れたアスリートクラスもある。昨年末のネット上で配信する授業を「S高校」の生徒は1万6641人。ただ、高校卒業資格の取得に迫っていたこともあ



4月に開校したS高校。同学園は「まず協定では、同学園が持つオンライン授業やアシスト、アーティストの育成

り、同じネットの学校として新たにS高を開校した。校舎は廃校となった筑波西中学校跡(つくば市作合)を再活用した。

昨年12月にはN高に在籍するトップアスリートの生徒に対し、筑波大の山口香教授(体育系)が「スポーツだけでなく学びを積み重ねることがキャリアの可能性を広げる上で重要になる」と講義した。また、麻見直美准教授(同)はアシストに必要な栄養と適切な食事の取り方を伝えた。

同学園企画部の担当者は「まず、こうしたスポーツ分野の交流を継続的に取り組んでいくことが、S高の研究者に指導を受けたい」といった声も上がっている。筑波大との連携を生徒の選択肢拡大につなげたい」と話した。

現役サッカー選手で大学教員を務める人はなかなかいない。自分自身がパイオニアとしてしっかり背中を見せていくことで、後に続く人にとっても良い環境ができていく。女性アシストの一つの在り方を示すことができればいいと思う。以前プレーしていたドイツではとても多くの女性が組織のトップに立っていた。日本も今後、女性が強いリーダーシップを発揮していくことが極めて重要だと思う。

教授(体育系)が「スポーツだけでなく学びを積み重ねることがキャリアの可能性を広げる上で重要になる」と講義した。また、麻見直美准教授(同)はアシストに必要な栄養と適切な食事の取り方を伝えた。

同学園企画部の担当者は「まず、こうしたスポーツ分野の交流を継続的に取り組んでいくことが、S高の研究者に指導を受けたい」といった声も上がっている。筑波大との連携を生徒の選択肢拡大につなげたい」と話した。

このゲノム編集トマトを無償配布を始めた。血圧上昇を抑える効果のある成分「GABA(ギャバ)」の含有量が通常の5倍程度あるのが特徴だ。配布対象は事前に申し込みのあった約5000人。今後、契約農家での栽培も始め、今冬にもビニールハウスに加工して販売する予定だ。

(工藤和哉 生物資源学類2年、12面に関連写真)

ゲノム編集トマト 苗配布開始 今冬に加工品流通目指す

筑波大発ベンチャーのサナテックシード(東京都港区)は5月11日から、ゲノム編集技術で遺伝子を改変したトマト「シリリアンルーシュ・ハイギャバ」の苗の無償配布を始めた。血圧上昇を抑える効果のある成分「GABA(ギャバ)」の含有量が通常の5倍程度あるのが特徴だ。配布対象は事前に申し込みのあった約5000人。今後、契約農家での栽培も始め、今冬にもビニールハウスに加工して販売する予定だ。

(工藤和哉 生物資源学類2年、12面に関連写真)

このゲノム編集トマトを無償配布を始めた。血圧上昇を抑える効果のある成分「GABA(ギャバ)」の含有量が通常の5倍程度あるのが特徴だ。配布対象は事前に申し込みのあった約5000人。今後、契約農家での栽培も始め、今冬にもビニールハウスに加工して販売する予定だ。

(工藤和哉 生物資源学類2年、12面に関連写真)

医学類生らワクチン接種 病院実習ある340人

筑波大医学群の学生への新型コロナウイルスワクチン接種が行われた。対象は6年生と看護学類4年生。4月19日と20日、5月10日と11日の2度にわたり、対象者368人のうち希望した340人が接種を受けた。残り28人は持病などを理由に接種を希望しなかった。これまで重大な副作用の報告が寄せられていないという。

医学群は今年1月、対象学生にワクチンの効果や副作用に関する1時間ほどの動画を配信し、2月に接種希望調査を実施した。接種を受けた医学類の学

力以上のものを発揮し、優勝できた。またそれが国民に勇気を与えたと思う。その時に、スポーツの持つ力は大きいと強く実感した。

— 筑波大生にメッセージ
研究力が高い教員と、自身も環境をどう生かすかは学生にかかっている。自分自身も学生時代、サッカーだけでなく陸上やバスケットボールが専門の教員から、走り方や体の使い方



ゲノム編集したトマトを持つ江面教授(右)と、総合研究棟Aで撮影した大和祐葉

品質と信頼性の向上を図ることができると語った。今回のゲノム編集トマトは「クリスパー・キャス9」という技術を使い、特定の遺伝子を働かせないようにした。外部の遺伝子は導入していないため、国の安全審査や表示義務はない。

ただし、国への届け出に際し、同社は安全性や環境への影響に関する情報を提供し、チェックを受けた。また、苗や加工食品の流通の際には、ゲノム編集したことを明示する。

江面教授は「消費者から大きな反響があるのは、ニーズに合った機能性食品を開発した結果。安全性についても、届け出前の国への事前相談の際に確認を受けている。消費者の不安の声に対し、今後も情報提供と説明をしっかり行っていきたい」と話している。

森陽愛さん(医学6年)の話。昨年から新型コロナウイルス患者を受け入れている病院で実習しており、最前線で働く医療従事者の様子を見てきた。医師たちは手探りで治療法を探る中で、ワクチンに大きな期待をかけていた。同年代よりも先に打つのは申し訳ない気もしたが、ありがたいと思った。吉武沙和佳さん(同6年)の話。副反応が怖く、ワクチンを接種するか迷った。だが、実習先の病院は人の出入りが少ない地域にある。自分が感染してウイルスを持ち込む危険性を少しでも減らすため、接種を決めた。1回目は、接種日の夜から翌朝にかけて接種した部分が腫れて痛かった。(車谷郁美 社会学類2年)

学位取り消し 元院生の盗用認定

学位論文の一部に盗用があったとして、筑波大は元大学院生の博士の学位と博士課程の修了を3月30日付で取り消した。元大学院生は2019年3月に筑波大大学院博士課程人間総合科学研究科を修了し、博士(医学)の学位を授与されていた。

研究企画課によると、元大学院生の博士學位論文について、盗用が疑われるとの告発が20年4月に寄せられた。筑波大の公正委員会は、調査委員会(委員長・加藤光保医学医療系長、当時)を設置して不正の有無を調査した。その結果、論文中の文章一件と画像一件について「他人の文章や写真を適切な表示なく流用しており、研究者としての基本的な注意義務を著しく怠った」と結論づけた。これを受け、教育研究評議会が博士の学位と課程修了の取り消しを決めた。

研究公正委員会は調査報告書で、元大学院生の論文について「引用が正しく記載されていない場合は適正な論文となっていたと考えられる」とし、指導教員の確認が不十分だったと指摘した。

筑波大の永田恭介学長は「このような問題が発生したことは極めて遺憾であり、研究倫理に関する教育の強化など組織を挙げて再発防止に取り組んでいく」とのコメントを発表した。(及川千翔 人文学類2年)



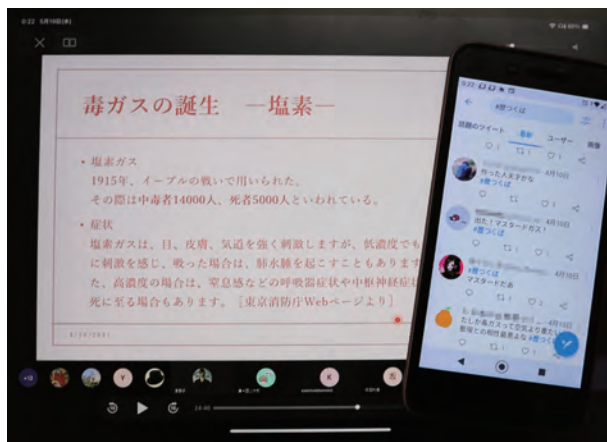
筑波大生で作上げる自主研究発表会

「〇つくば」転換期の今

筑波大では「〇つくば」と呼ばれる自主研究発表会が定期的に開催されている。人文学類の学生が2018年4月、哲学に関する研究発表をする「哲つくば」を開催したことが始まりだ。その後、歴史や言語に関する発表会も始まり、今では10種類を超す。高校生に大学の学びを紹介するなど、活動の幅も広がっている。一方で、学生有志による活動のため、運営の引き継ぎに悩む〇つくばもある。〇つくばの行方はどうなるのか。模索が続く活動取材した。(天野隼太、寺尾優汰、山田優芽、北川瑠菜、比較文化学類、小栗あおい、社会学類、中山友萌香、生物学類)

歴つくば

歴史に関する発表をする「歴つくば」第12回は4月10、11日の2日間、オンライン会議システム「Zoom」を使って開かれた。



オンライン開催される第12回歴つくばと連動する「#歴つくば」(5月19日、本紙編集室) = 山田優芽撮影

歴史に魅力感じて

参加者は両日とも約25人。ツイッターで希望者を募り、計6人が「毒ガスと世界大戦」「中国の歴史認識」などをテーマに発表した。歴史に関するものであれば内容は自由だ。〇つくばでは発表者を登壇者と呼ぶ。毒ガスに関する登壇者は田中雄さん(人文2年)。「第一次世界大戦で毒ガスは非常に有用な兵器だった」と指摘する。

登壇者は語る

本間伸太朗さん(資源3年)は、生物分野の発表をする生つくばを中心に、地理つくばや交通つくば、歴史つくばなど複数の〇つくばに登壇している。「自分の専門は農学だが、さまざま分野の〇つくばで発表することで、多角的に専門分野を見ることができ、理解も深まる」と話す。ツイッターなどで発表について感想や意見をもらえ、質問も楽しいという。本間さんは「発表を巡って議論が行われることで、新たな知見が得られたりする。それが〇つくばはコミュニティの魅力だ」と語った。台湾出身の劉承衛さん(比文4年)は、歴つくば

開催継続できず

音つくば 数つくば

数つくばは2018年に1回、音楽に関する発表をする音つくばは19年7月までに2回開催したが、それ以降の活動はない。いずれも1人の運営者が宣伝から教室の手配、登壇者への連絡などをしていた。数つくばは運営者の大崎俊輔さん(情報4年)は「自分自身が多忙となり、運営に手が回らなくなった。運営仲間もいない中、1回目の参加者が約10人と少なく、次の開催のモチベーションが保てなかった」と話す。音つくばは運営者の西島侑太郎さん(社会学4年)は「登壇希望者はいるが、運営側として協力してくれる人はいない」と語る。

地理つくば

地理つくばは「地理に苦手の手配、登壇者への連絡などをしていた。匿名で寄せられた質問と回答を地理つくばのツイッターで公開し、地理つくばへの親しみを促す」という目的に掲げている。現在は宮本さんをはじめ運営者が3人いて、SNS(ネット交流サービス)で発表会に参加する方法もツイッターに投稿している。また、5月には運営や登壇の拒否権などを明記し、安心して参加できる会を目指している。

広報活動にひと工夫



公式ツイッターで地理つくばへの参加方法を説明する(5月19日、本紙編集室) = 山田優芽撮影

学生主体の学びを

哲つくば

自分たち哲学徒が語る企画をやってみよう。2017年末のこと。人文学類哲学専攻の1年生たちが、授業後の雑談で交わした言葉が哲つくばの開催につながった。同時期に開催されていた「そうだが、哲学者に聞いてみよう!」現代思想の最新線」に着目した。その1人だった片山千波さん(令和2年度人文学類専攻)が開催をツイッターで呼び掛けたところ、約50件に「いいね」がついた。投稿を見た土井裕人助教(人文学類)の協力で、企画が開始された。清水楓さん(令和2年度人文学類専攻)は「学生が今学問に対してどんなことを考えているのかを共有できる場を作りたい」という思いで、哲つくばを始めた。

言つくば

「言つくば」は、言語学だけでなく分野を問わず「言葉」について発表し、研究を深めたいという思いで、今年4月の第5回は約15人が参加した。人文学類の登壇者が中心で、セム語や音声学など専門性の高い発表が多い。「発表の質を下げたくない」と、運営代表の宮腰駿さん(人文4年)が中心となって人選し、声をかけた学生が主に登壇していった。だが、参加者の減少と運営の引継ぎが課題だ。参加者のピークは昨年8月に開いた第3回の約40人で、今年4月の第5回は約15人が参加した。宮腰さんの後継者の様子もネットに公開したりするなど、広報活動を充実させる予定だ。だが、宮腰さんは「多くの人に見てもらいたいが、言つくばを残すために、発表内容を分かりやすくすることなどは考えていない」とも語る。

会の存続か 発表の質か

〇つくばは当初、大学の教室で開かれてきたが、コロナ禍でオンライン開催に切り替わった。初のオンライン開催は2020年4月の歴つくばで106人が参加した。他の〇つくばも続いた。ただオンライン開催の記録については、〇つくばごとに対応が分かれる。歴つくばや生物つくばに関する生つくばなどはアーカイブ化していつでも閲覧できるようにしている。一方、哲つくばなどは、参加者が発表ラインでの配信は続けた言をしやすいよう、録画はしていない。

オンライン開催がもたらす期待

地理つくばは運営する宮本帆さん(比文4年)は「プロジェクターなどの機材や教室を確保する必要がなくなり、開催のハードルが下がった。どこからでも参加できる点もよい」とオンラインでの開催を肯定的に捉えている。歴つくばは運営メンバーの1人は、「気軽に参加できることから、参加者の増加につながるのでは。対面での活動が再開しても、オンラインでの配信は続けた」と話している。

記者の声



天野隼太

少年野球のモデル 筑波大発で 科学に基づいた指導が鍵だ

【8面に関連記事】高校野球では昨春から、公式戦で1人の投手が投げる球数は「1週間500球」の制限が設けられた。投げすぎによる肩や肘のけがを防ぐ狙いがある。投球制限は少年野球でも行われている。

だが、投球数制限だけでは、けがを防ぎすぎることは難しい。小学生のころから、体の成長に合わせた科学に基づいた指導と、けがを見つけた検査体制を整備する必要があると考える。

保護者が多いことに驚いたが、特に深刻だと思ったのが指導の在り方だった。休みのない練習や子供の成長段階を顧みない指導は野球肘の原因となる。ボールの投げすぎや不適切な投球動作による発症するだけでなく、重症化する。将来野球ができなくな

私は大学新聞の記者としてこの半年、少年野球の課題を取材してきた。指導者の罵声が飛び交い、練習中球場に拘束される

成長過程に基づく段階的な指導など、科学に基づいた練習を積極的に取り入れていた。

例えば投球では、肘を上げたフォームが理想とされる。だが、発達途中の小学生は、肘が上がりにくいことがある。無理やり上げる指導をすると、かえってけがをすることがある。だから

野球肘防止 科学に基づいた指導が鍵だ

探究するコーチング論が大きなテーマだ。大学院生らは高校の野球部や少年野球クラブにコーチとして参加し、研究で得た最新の知見を実践している。

そのうち、私が取材したつくば市の春日学園少年野球クラブでは、野球肘を防ぐため、選手

の成長過程に基づく段階的な指導など、科学に基づいた練習を積極的に取り入れていた。

例えば投球では、肘を上げたフォームが理想とされる。だが、発達途中の小学生は、肘が上がりにくいことがある。無理やり上げる指導をすると、かえってけがをすることがある。だから

筑波時評

バリアフリー化 車椅子ユーザーの移動ニーズ 全ての人が共生する社会に



大村 美保 助教 (社会福祉学)

伊是名夏子さんの「JRで車いすは乗車拒否されました」というタイトルのブログは、バリアフリー化が進む中で、車椅子ユーザーが直面する困難をリアルに示した。伊是名さんが経験したのは、法と施策からこぼれた場所での障壁だった。ポイントは大まかに二つある。

1 点目は利用者が少ない駅であったことだ。バリアフリー法が既設の旅客施設・車両等に求めるのはバリアフリー基準への適合の「努力義務」だ。利用者おらず、2020年3月末時点

2 点目は今年4月1日の旅行だったことだ。この日は改正バリアフリー法が施行され、駅員がホームから車両へとスロープ板を渡すなどバリアフリー化された施設の利便性を高めることを目的にソフト面が強化された。しかし昇降機がないなどバ

限りを認めないことは差別に当たるとした。だから、伊是名さんが駅に対応を求めたこと自体は責められるものでも何でもないし、駅が過度な負担であることを理由に断るのも問題ない(過度な負担かどうかは争う余地がある)。しかも、現行の障害者差別解消法では民間事業者

「コロナ2年目の授業はどう思う」

【文科2年・男性】 コロナ禍で授業がオンライン中心となってから丸1年が経過した。教育推進課によると今年度春学期は約5割が対面授業という。だが、所属や学年などによってその比率は異なる。筑波大生は今学期の授業形態をどう捉えているのか。中央図書館前で聞いた。(及川千翔、細井真生Ⅱ人文学類2年、山田優芽Ⅱ比較文化学類2年、三橋美音Ⅱ教育学類2年)

【理科2年・男性】 学類の授業は対面か同時か、負担が少ない。双方向のオンラインか。【国際2年・女性】 都合のよい授業形態を選んだ。オンラインが約7割で、対面が約3割。授業の直後に対面授業がある。【生物2年・女性】 つくばはエクスプレスで通学している。対面と同時双方向が連続する時は第三

女らしさ、男らしさを 求められていると感じたことは？

【心理1年・女性】 と感じたことはない。だが、宿舎への引っ越しを済ませ、女性でご飯に行った時に、親と別れる際に「女を使うと多く支払ったことの子なんだから家事ができろ」とあるのは男性のようにならなくてはならない。【心理3年・男性】 弟は自由に大学を選べた。【心理3年・女性】 自分が感じたことがない。【国際2年・男性】 自分は感じたことがない。【国際2年・女性】 自分が感じたことがない。【国際2年・男性】 自分が感じたことがない。【国際2年・女性】 自分が感じたことがない。

「女らしさ、男らしさを 求められていると感じたことは？」

【心理1年・女性】 と感じたことはない。だが、宿舎への引っ越しを済ませ、女性でご飯に行った時に、親と別れる際に「女を使うと多く支払ったことの子なんだから家事ができろ」とあるのは男性のようにならなくてはならない。【心理3年・男性】 弟は自由に大学を選べた。【心理3年・女性】 自分が感じたことがない。【国際2年・男性】 自分が感じたことがない。【国際2年・女性】 自分が感じたことがない。

「女らしさ、男らしさを 求められていると感じたことは？」

【心理1年・女性】 と感じたことはない。だが、宿舎への引っ越しを済ませ、女性でご飯に行った時に、親と別れる際に「女を使うと多く支払ったことの子なんだから家事ができろ」とあるのは男性のようにならなくてはならない。【心理3年・男性】 弟は自由に大学を選べた。【心理3年・女性】 自分が感じたことがない。【国際2年・男性】 自分が感じたことがない。【国際2年・女性】 自分が感じたことがない。

「女らしさ、男らしさを 求められていると感じたことは？」

【心理1年・女性】 と感じたことはない。だが、宿舎への引っ越しを済ませ、女性でご飯に行った時に、親と別れる際に「女を使うと多く支払ったことの子なんだから家事ができろ」とあるのは男性のようにならなくてはならない。【心理3年・男性】 弟は自由に大学を選べた。【心理3年・女性】 自分が感じたことがない。【国際2年・男性】 自分が感じたことがない。【国際2年・女性】 自分が感じたことがない。

「女らしさ、男らしさを 求められていると感じたことは？」

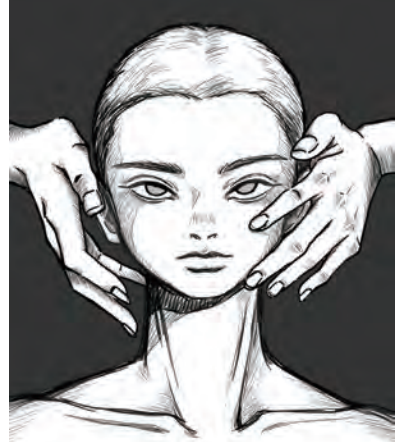
【心理1年・女性】 と感じたことはない。だが、宿舎への引っ越しを済ませ、女性でご飯に行った時に、親と別れる際に「女を使うと多く支払ったことの子なんだから家事ができろ」とあるのは男性のようにならなくてはならない。【心理3年・男性】 弟は自由に大学を選べた。【心理3年・女性】 自分が感じたことがない。【国際2年・男性】 自分が感じたことがない。【国際2年・女性】 自分が感じたことがない。

「女らしさ、男らしさを 求められていると感じたことは？」

【心理1年・女性】 と感じたことはない。だが、宿舎への引っ越しを済ませ、女性でご飯に行った時に、親と別れる際に「女を使うと多く支払ったことの子なんだから家事ができろ」とあるのは男性のようにならなくてはならない。【心理3年・男性】 弟は自由に大学を選べた。【心理3年・女性】 自分が感じたことがない。【国際2年・男性】 自分が感じたことがない。【国際2年・女性】 自分が感じたことがない。

「女らしさ、男らしさを 求められていると感じたことは？」

【心理1年・女性】 と感じたことはない。だが、宿舎への引っ越しを済ませ、女性でご飯に行った時に、親と別れる際に「女を使うと多く支払ったことの子なんだから家事ができろ」とあるのは男性のようにならなくてはならない。【心理3年・男性】 弟は自由に大学を選べた。【心理3年・女性】 自分が感じたことがない。【国際2年・男性】 自分が感じたことがない。【国際2年・女性】 自分が感じたことがない。



イラスト=後藤佳怜 (社会学類4年)

【生物3年・女性】 小さい頃から「女の子だから泣くんじゃない」と言われてきた。幼少期からの影響がジェンダーの固定観念から「女性が夜遅くまで外を歩かなくていい」という固定観念を植えつけた。【生物4年・男性】 中学校の時は共学で、誰かに強制されているわけでもないのに、女らしい話し方や歩き方を無意識に心がけていた。高校は女子高で男子がおらず、女性であることを意識せず過ごせた。【人文1年・女性】 高校の卒業式で、男子は手を握り足を少し開く、女子は手を開き足を閉じて座るよう指導された。男女で分けるのではなく、個人が選択できるような柔軟な対応が必要だ。

【生物3年・女性】 小さい頃から「女の子だから泣くんじゃない」と言われてきた。幼少期からの影響がジェンダーの固定観念から「女性が夜遅くまで外を歩かなくていい」という固定観念を植えつけた。【生物4年・男性】 中学校の時は共学で、誰かに強制されているわけでもないのに、女らしい話し方や歩き方を無意識に心がけていた。高校は女子高で男子がおらず、女性であることを意識せず過ごせた。【人文1年・女性】 高校の卒業式で、男子は手を握り足を少し開く、女子は手を開き足を閉じて座るよう指導された。男女で分けるのではなく、個人が選択できるような柔軟な対応が必要だ。

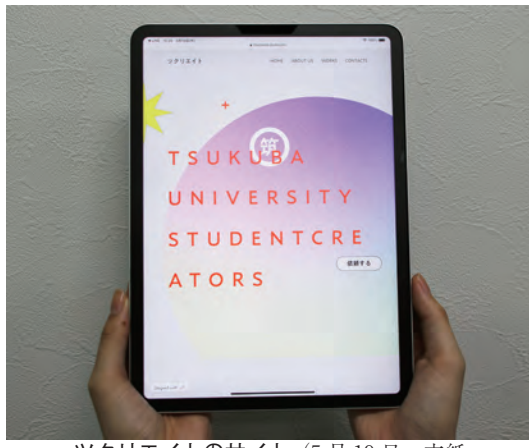
【生物3年・女性】 小さい頃から「女の子だから泣くんじゃない」と言われてきた。幼少期からの影響がジェンダーの固定観念から「女性が夜遅くまで外を歩かなくていい」という固定観念を植えつけた。【生物4年・男性】 中学校の時は共学で、誰かに強制されているわけでもないのに、女らしい話し方や歩き方を無意識に心がけていた。高校は女子高で男子がおらず、女性であることを意識せず過ごせた。【人文1年・女性】 高校の卒業式で、男子は手を握り足を少し開く、女子は手を開き足を閉じて座るよう指導された。男女で分けるのではなく、個人が選択できるような柔軟な対応が必要だ。

【生物3年・女性】 小さい頃から「女の子だから泣くんじゃない」と言われてきた。幼少期からの影響がジェンダーの固定観念から「女性が夜遅くまで外を歩かなくていい」という固定観念を植えつけた。【生物4年・男性】 中学校の時は共学で、誰かに強制されているわけでもないのに、女らしい話し方や歩き方を無意識に心がけていた。高校は女子高で男子がおらず、女性であることを意識せず過ごせた。【人文1年・女性】 高校の卒業式で、男子は手を握り足を少し開く、女子は手を開き足を閉じて座るよう指導された。男女で分けるのではなく、個人が選択できるような柔軟な対応が必要だ。

「ツクリエイト」運営開始

学生クリエイターの活動後押し

展示会などのイベントが中止になるなど、学生クリエイターの活動もコロナ禍で制約を受けている。そんな中、筑波大生たちが中心に13人の学生が在籍する「ツクリエイト」を発足させた。つばは市内の企業や団体が開くイベント関連の仕事などを引き受けるという。



ツクリエイトのサイト(5月19日、本紙編集室で) = 北川瑠菜撮影

ツクリエイトには現在、芸術専門学群の3年生を中心に13人の学生が在籍する。写真やイラスト、ロゴデザイン、ウェブ制作など市内の企業や団体が開くイベント関連の仕事などを引き受けるという。

同プロジェクトはつばは市内の企業などをつなげる実行委員会主催で、市内のギャラリーや宿泊施設に展示された作品を自転車で使って巡り、鑑賞してもらうという企画だ。

生は、先輩と一緒に仕事をすることで、経験値を上げることができる。

代表の田中陽さん(芸専3年)は、学生クリエイターが専門技術を生かして報酬を得ながら、技術も向上していけるような仕組みを作りたいと話す。

学群1、2年生から新たなクリエイターを募集し、7月からは運営を本格化させる予定だ。田中さんは芸術専門学群全体のレベルを上げつつ、学内外に幅広く貢献していくことがチームの目標だと語った。

待ちかねた音色響く

ギター・マンドリン部「新歓コンサート」

筑波大学ギター・マンドリン部の「新歓コンサート」が4月28日、5C棟で行われた。同部が観客を入れて演奏会を開くのは1年2カ月ぶり。昨年の同コンサートと今年2月の定期演奏会は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となっていた。部員10人が5曲を披露した。



「A Whole New World」を演奏するギター・マンドリン部の部員ら(4月28日、5C棟で)

1曲目はマンドリンの独奏曲「Jump」。マンドリン奏者の青山涼が作曲した。序盤から軽快なメロディーが続く。マンドリンの張りのある高音が響いた。素早い指さばきが疾走感を、マンドリンの明るい音色が爽やかさを演出した。

ラストを飾ったのは、平原綾香の歌でも知られるホルスト作曲の「Jupiter」。4種類の楽器を9人が奏でた。ゆったりとした曲調が始まり、マンドリンやギターの柔らかい低音とマンドリンの鋭い高音が重なった重厚感のある音色が会場を包みこんだ。

部長の和田尚志さん(地球3年)は、「歌詞が付けられた曲の場合は、そのイメージを飾ったのは、平原綾香の歌でも知られるホルスト作曲の「Jupiter」。

写真部新歓展示会

2年ぶりの学内展示

筑波大学写真部の「新歓展示会」が4月5日、28日に筑波大附属中央図書館で開かれ、部員13人が14作品を出品した。春の野花や筑波大構内の紅葉、通勤前にベンチで本を読む男性やソファで眠る猫など、モノクロ・カラーの多様な作品が並んだ。

品が並んだ。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、ネットでの作品紹介となったため、学内での展示は2年ぶりとなる。

例年は、春や大学などをテーマに新入生に向けた作品を撮影、展示している。今年はコロナ禍で写真を撮影する機会が少なく、部員がこれまで撮影した写真の中から自由に選んだ。

文化祭や体育祭などのイベントに向けて準備を進めるうちに恋仲になるが、すぐに別れてしまう……。宿舎祭(やどかり祭)に限らず、あちこちで淡い青春の思い出が。だが、宿舎祭の事例のみを指す語が存在することこそが特筆すべき点だ。入学間もない学生の「出会いの場」の役割を宿舎祭が担っているため、略



解説



例年宿舎祭では学群・学類などが制作した御輿が披露されていた(2019年6月1日、平砂宿舎エリアで)

やどかりマジック【やど祭りマジック】(名)筑波大学宿舎祭(やどかり祭)をきっかけに学生が交際を始めること。やどかり祭では例年入学して間もない1年生が協力して屋台を出すため、関係が急接近しやすいとされる。一般にやど祭りマジックで誕生したカップルは長続きしないとされる。

小欄も1年生の時に友人が「マジック」にかかりそ

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、宿舎祭は2年連続の中止となり、来年度以降も実施できるかは見通せない。「やど祭りマジック」は過去のものとなってしまっのか。新型コロナウイルス「キャンパス」とはどのような影響を与えるのか注目される。(西村大祐II人文学類4年、写真も)



田中さんの作品「春と未来」(4月26日、中央図書館で)

田中さんは「桜が写り込んでいないカメラミラーから未来が見える気がした。これから始まる新入生の大学生活が充実したものになることを願った作品だ」と話した。(細井真生II人文学類2年、写真も)



青柳悦子 教授(文学理論)

人文社会系・教授。筑波大学院博士課程文学・言語研究科文学専攻修了。博士(文学)。筑波大講師などを経て、2008年より現職。

「言葉に関する」で我に開きながら「座石の銘にしたこの知の巨人は、使命と懸念を感じて振り捨て、既存の枠を越えたい」と、今に至るまで私を励まし続けてくれている。

大学生になって初めて一人暮らしを始めた私にとって、起きて、食べて、着替えて大学に行くのも、1カ月の生活費をやりくりするのも、一つ一つが逸話に満ちた冒険になった。どうみても平凡でしかない行為を成すことが、一人前の人間として生きているという自信につながっていた。

大学2年の時に、ヤーコフソンという名を知った。言語学の中に、それまでにはない「音韻論」という分野を打ち立てた研究者だ。まずこのことに衝撃を受けた。

必要論文を集めて日本に編まれたのがこの論集である。とくに刺激を受けたのが、失語症の二つのタイプから、人間の言語運用や認識における大きな二つの原理として「相似性」と「隣接性」を指摘し、これを修辞学のカテゴリーを利用して「隠喩」と「換喩」の二極として提示した第二論文である。もはや言語学、人類学、臨床医学、生態学、哲学、文学といった学問領域をはるかに超える

「言葉に関する」で我に開きながら「座石の銘にしたこの知の巨人は、使命と懸念を感じて振り捨て、既存の枠を越えたい」と、今に至るまで私を励まし続けてくれている。

『一般言語学』

ローマン・ヤーコフソン 著

や、文学評論、また思想書などを読みあさっていた。だが読むべきものは無限にあり、謙虚な学徒の私は、果てのない作業を前に絶えず徒労感や自分の卑小さへの絶望感に苛まれていた。

大学2年の時に、ヤーコフソンという名を知った。言語学の中に、それまでにはない「音韻論」という分野を打ち立てた研究者だ。まずこのことに衝撃を受けた。

必要論文を集めて日本に編まれたのがこの論集である。とくに刺激を受けたのが、失語症の二つのタイプから、人間の言語運用や認識における大きな二つの原理として「相似性」と「隣接性」を指摘し、これを修辞学のカテゴリーを利用して「隠喩」と「換喩」の二極として提示した第二論文である。もはや言語学、人類学、臨床医学、生態学、哲学、文学といった学問領域をはるかに超える

メッシュを壊さないよう、滑らかに演奏することを心掛けた。演奏会の曲の構成は独奏から始め、徐々に演奏者が増える流れにした。終盤にかけて盛り上がりを観客に届けられた」と話した。鑑賞した情報メディア創成学類1年の学生は「独奏の指さばきや、最後の曲の迫力に圧倒された。同部の新入生向けの楽器体験は既に参加していたが、合奏になった時の音色や雰囲気を知ることができて良かった」と話した。(北川瑠菜II比較文化学類3年、写真も)



4月28日、つばは市春日で

4月の終わりが5月にかけて、大学の近くの道に藤の花が咲く。手入れのされていないつばは市春日の無造作に絡まり、重さに耐えかねて歩道まで迫ってくる。藤棚に整然と並んだ花も良いが、新緑の中に突然現れる野生の藤は力強さがあって好きだ。春が終わる、初夏が来るまでの短い間に散ってしまうのを惜しみ、花が終わるまで何度も見に行きた。(廣間菜月II比較文化学類3年、写真も)

短歌

藤の枝ひくく枝垂れて
熊蜂は花の一粒めかけ飛び来る

学問的な俯瞰をしながら専門分野を定める

1期生迎えた総合学域群の可能性探る



「未来を生きる皆さんは、専門分野のみならず幅広い分野に触れ、新たな社会の方向性を切り拓く能力を身につけてほしい」。永田恭介学長は筑波大の入試案内でこう語る。そんな期待を抱く1期生を迎え、4月に本格始動したのが総合学域群だ。専攻を決めずに入學し、1年かけて学類・専門学群を導くという試みは、どう開花するのか。総合学域群長や識者、新入生らを幅広く取材し、同学域群のこれからを展望した。(及川千翔)人文学類、北川瑠菜 II 比較文化学類、東谷都実 II 社会学類、三橋美音 II 教育学類、大和祐菜 II 障害科学類、工藤和哉 II 生物資源学類

24の学類・専門学群に移行可能

総合学域群は今年度、筑波大の新入生2132人の2割に当たる420人を第1期生として迎えた。総合学域群は今年度、筑波大の新入生2132人の2割に当たる420人を第1期生として迎えた。総合学域群は今年度、筑波大の新入生2132人の2割に当たる420人を第1期生として迎えた。

山中学域群長に聞く

総合学域群での学びの意義や学生を支えるサポート体制について総合学域群長の山中弘特命教授に聞いた。(聞き手・及川千翔、北川瑠菜、東谷都実)

「やりたい分野見つけて、総合学域群では、学生が広い学問領域から自由に科目を履修することができ、すなわち1年の時から本当の意味で文理を問わない学際的な学びが期待できる。」

高校生の時に大学で学びたい領域を絞ることは難しく、「自分はどの科目が得意だからこの分野に」と決めてしまいがちだ。だが、実際は科目の得意・不得意に左右されず学んでよいはずだ。1年間、さまざまな分野の授業を受けることで、本当にやりたい学問分



取材に応じる山中学域群長(5月12日、1C棟で)＝及川千翔撮影

生が指定されている。第2類長の中谷清治教授(数物系)は「優先区分に関係なく、学生が入学前から持っていた知識・考え方を移行後に生かしてほしい」と話した。2年次の移行先は、学生の成績による受入順位と学生自身による移行先の志望順位の組み合わせで決まる。多くの学類・専門学群は、学生が総合学域群で履修した科目の成績を基に受入順位を決める。成績点は100点満点で評価された各科目の「評点」に単位数をかけて算出する。学類によっては成績点を算出する際に評点が加算される「重言科目」を定めている。学生は移行を希望する学類・専門学群の重点科目で

好成績を収めることで、受入順位の向上を図ることができ。また、18学類と芸術専門学群では移行のために単位の修得が必要な科目を「応募要件」として定めている。更に医学類や看護学類では、移行後の学習意欲や倫理観などを問う記述式の適性試験や面接を課している。一方、人間学群と情報学群の一部の学類では移行に必要な科目を定めていない。このように学類・専門学群によって異なる移行条件を考慮した上で、学生は履修計画を立てなくてはならない。

「期待より自由度低い」1類の山本佳奈さんは「日本語と日本文化を止し、入学定員の半分の20人しか受けたい」と、人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。だが、同学類は一般入試を21年度から廃止し、入学定員の半分の20人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。だが、同学類は一般入試を21年度から廃止し、入学定員の半分の20人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。

総合学域群生の声

時間割に工夫凝らし

「期待より自由度低い」

1類の山本佳奈さんは「日本語と日本文化を止し、入学定員の半分の20人しか受けたい」と、人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。だが、同学類は一般入試を21年度から廃止し、入学定員の半分の20人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。

「成績評価にプレッシャー」

3類のAさんは、高校2年の時に参加した大学説明会がきっかけで、情報メディア創成学類を志望して入学した。だが、共通テストで決めた。現在は情報メディア創成学類への移行を目指す一方、人文学類や知識情報・図書館学類も希望している。知識情報・図書館学類開設の「知識情報概論」を受講したことで、情報そのものを研究対象とする同学類の研究に興味を持ったという。また、高校生の頃から哲学に関心があり、人文学類への移行も視野に入れている。

「11学類に移行できる」

3類の澤口菜さんは幅広い学問分野に興味があり、入学後の現在も、移行を希望する学類は決まっていた。模試の成績も考慮し、野に触れ、専攻する学問を

澤口さんの時間割(春A)

月	火	水	木	金	
1	森林	知識情報概論	教職論 I	基礎体育卓球(春)	基礎ドイツ語 B1
2			国語 I	フレッシュマン・セミナー	English Reading Skills I
3	情報リテラシー(講義)	English Presentation Skills I		国際学 II	数学リテラシー I
4		基礎ドイツ語 A1			
5		数学リテラシー I	学問への誘い	情報数学 A	情報メディア入門
6					

山本さんの時間割(春A)

月	火	水	木	金	
1	社会学の最前線	フィールド文化領域比較文化研究	教職論 I	基礎体育ダンス(春)	基礎スペイン語 B1
2			国語 I	フレッシュマン・セミナー	English Presentation Skills I
3	情報リテラシー(演習)	English Reading Skills I		国際学 II	
4		基礎スペイン語 A1			
5			学問への誘い	共生のための日本語教育	
6					

Aさんの時間割(春A)

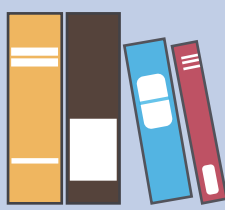
月	火	水	木	金
1		知識情報概論	情報リテラシー(講義)	English Presentation Skills I
2				基礎中国語 B1
3	国語 I	基礎体育ジョグ&ウォーク(春)		数学リテラシー I
4		フレッシュマン・セミナー		
5	基礎中国語 A1	数学リテラシー I	学問への誘い	情報数学 A
6	English Reading Skills I			情報メディア入門

「期待より自由度低い」1類の山本佳奈さんは「日本語と日本文化を止し、入学定員の半分の20人しか受けたい」と、人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。だが、同学類は一般入試を21年度から廃止し、入学定員の半分の20人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。

「期待より自由度低い」1類の山本佳奈さんは「日本語と日本文化を止し、入学定員の半分の20人しか受けたい」と、人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。だが、同学類は一般入試を21年度から廃止し、入学定員の半分の20人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。

「期待より自由度低い」1類の山本佳奈さんは「日本語と日本文化を止し、入学定員の半分の20人しか受けたい」と、人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。だが、同学類は一般入試を21年度から廃止し、入学定員の半分の20人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。

「期待より自由度低い」1類の山本佳奈さんは「日本語と日本文化を止し、入学定員の半分の20人しか受けたい」と、人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。だが、同学類は一般入試を21年度から廃止し、入学定員の半分の20人を総合学域群から、残り20人は推薦やAC入試で受け入れたいとした。



Hello! 先端研究



奥脇亮助教

地震がなくても、地球は常に揺れ動いている。大気や海洋の動きに呼応した揺れ、水河の崩壊や地滑りなどさまざまな原因がある。地震計はこれらの揺れも記録しているのだが、普通の地震に比べるとそのシグナルが微弱な場合が多く、ノイズとして埋もれてしまいがちだ。

「希望する学類併願できていない」7割が回答 新入生アンケートで

総合学域群の新入生を対比したい学問分野が決まらないうちに、4月17〜22日、いなかつたが27人(20%)ウェブ上で「総合学域群」に関するアンケートを実施した。URLを総合学域群のLINEオープンチャットに送信し、1,307人(1類56人、2類45人、3類36人)から回答があった。

総合学域群に入学した理由を聞いたところ、「進みたい学類が決まっている」が、総合学域群からの方が進みやすいと考えたとの回答が53人(39%)で最も多かった。「複数の学類に関心があり、絞り切れない」が43人(31%)、「希望の学類に行かなかった」が19人(14%)であった。

総合学域群では、1年間の学びを経て移行する学類を決める。希望がかなうか多かたは、履修科目の成績や評定が影響する。このため、「希望の学類に行かなかった」が19人(14%)であった。

総合学域群では、1年間の学びを経て移行する学類を決める。希望がかなうか多かたは、履修科目の成績や評定が影響する。このため、「希望の学類に行かなかった」が19人(14%)であった。

有識者の声



福留東土教授

有識者は入学時に専攻を決定しない総合学域群の在り方についてどう見ているのか。東京大の福留東土教授(教育学)に聞いた。

総合学域群の在り方についてどう見ているのか。東京大の福留東土教授(教育学)に聞いた。

総合学域群の在り方についてどう見ているのか。東京大の福留東土教授(教育学)に聞いた。

る学生は、大学に関する知識が乏しい高校生の時点で専攻を決定しなくてはならない。大学に進学してから自分の専攻と異なる分野にやり関心を持って、柔軟性のない日本の大学システムでは、学部・学科を変更することが難しい。

総合学域群のような入学時に専攻を決めない学部・学科では大学の学問に触れてから専攻を決める。自分の専攻について考える時間が増え、多様な学問を学ぶための機会も求められる。

総合学域群のような入学時に専攻を決めない学部・学科では大学の学問に触れてから専攻を決める。自分の専攻について考える時間が増え、多様な学問を学ぶための機会も求められる。

地震波形から地滑りを検出 発生源をリアルタイムで特定

複数の観測地点で地震波の到達時刻が検出できれば、その時間差から、震源を推定することが可能だ。

しかし、地滑りの場合は、通常の地震よりも周期がとて長い(振動がゆるゆると生じる)地震動が生じる傾向が多々、

2011年の台風12号が日本列島を通過した際に記録された地震波形データに新手法を適用したところ、静岡県と三重県で発生した地滑りを検出することができた。特に浜松市天竜区で発生した地滑りが河川をせき止めることで生じる天然ダムによる二次災害の防止などにも役立つ。

奥脇助教は、「温暖化がもたらす豪雨の頻発は、地滑りの発生にも影響を与えている可能性がある。日本には過去20年以上にわたる地震波形データがある。これを活用し、気温の上昇や雨量の推移と地滑りの発生との関係を調べたい」と話した。

奥脇助教は、防災科学技術研究所が整備・運用する地震観測網(Quake)を中心とした日本とその周辺の地震観

奥脇助教は、防災科学技術研究所が整備・運用する地震観測網(Quake)を中心とした日本とその周辺の地震観



Okuwaki et al. (2021) (画像は奥脇助教提供)

時間割システムで履修支援

文理問わず幅広い学びを重なることで、学類・専門法について議論したり、定員に柔軟性を持たせたりする工夫が求められる。

総合学域群のように一つの学群に文理問わず学生が集まり、多様性が生まれるのはとても良いことだ。多様な学生と交流し、刺激を与え合って人間的な成長に役立ててほしい。総合学域群を志す学生はさまざまなことに関心があるだろう。

総合学域群のように一つの学群に文理問わず学生が集まり、多様性が生まれるのはとても良いことだ。多様な学生と交流し、刺激を与え合って人間的な成長に役立ててほしい。総合学域群を志す学生はさまざまなことに関心があるだろう。



藤井清美さん

手紙

10代の終わりから20代の初めという人生のとても大切な時期をわたしと同じ大学で過ごす皆さんに、こうして言葉を届ける機会をいただき、感謝しています。

わたしは、男女問わず友人が悩みを打ち明ける場所になっていて、恋愛、家族、進路、友人関係……朝までいろんな悩みを語り、ともに泣いたり笑ったりしました。あの時期に、わたしの他人に対する理解の基礎が出来上がったように思っています。

わたしは、男女問わず友人が悩みを打ち明ける場所になっていて、恋愛、家族、進路、友人関係……朝までいろんな悩みを語り、ともに泣いたり笑ったりしました。あの時期に、わたしの他人に対する理解の基礎が出来上がったように思っています。

わたしは、男女問わず友人が悩みを打ち明ける場所になっていて、恋愛、家族、進路、友人関係……朝までいろんな悩みを語り、ともに泣いたり笑ったりしました。あの時期に、わたしの他人に対する理解の基礎が出来上がったように思っています。



昨年6月25日に発行された小説「京大はんと甘いもん」

脚本家・演出家・小説家 藤井清美さん

わたしが世界とつながる状況に流されるのは仕方ないです。でも、ずっと抵抗していてもいいから、最後まで舵は手放さないで。あなたの人生から最高の幸福を得、あなたの人生の最大の悲しみと向き合うのはあなた自身だから。

わたしが世界とつながる状況に流されるのは仕方ないです。でも、ずっと抵抗していてもいいから、最後まで舵は手放さないで。あなたの人生から最高の幸福を得、あなたの人生の最大の悲しみと向き合うのはあなた自身だから。

自身の経験「誰か」の足しに

わたしが一人の先輩のたわぶです。笑っていい。でも、「誰か」の足しになれば幸いです。(平成5年度人文学類卒、顔写真はステラキャスティング提供)

わたしが一人の先輩のたわぶです。笑っていい。でも、「誰か」の足しになれば幸いです。(平成5年度人文学類卒、顔写真はステラキャスティング提供)

野球肘検診を球場で

車に小型MRI搭載

野球

少年野球への挑戦



ボールの投げすぎや不適切な投球動作で生じる肘関節の障害が「野球肘」だ。重症化すると野球を断念せざるを得ない場合もある。子どもたちの野球肘を防ぐべく、筑波大学の研究者たちが協力して開発した「MRI（磁気共鳴画像化装置）検診車」が、少年野球の現場

で大活躍している。今年4月25日の朝、寺田康彦准教授（数物系）は、自ら開発した小型MRIを搭載したミニバンを運転し、つくば市谷田部の野球

場に到着した。MRIは約50立方センチメートルの大きさで、肘の内側の骨を高い精度で撮影できる。この日検診を受けたのは、一般社団法人「つくばベースボールクラブ」の中学部（中央シニア）に所属する中学一年の男子選手15人。練習の傍らで、順番に車内に呼び込まれていく。MRIの中に利き腕を

入れて数分待つと、角度を変えて撮影した複数の画像がパソコンのディスプレイに浮かび上がる。画像を診断するのは、放射線診断専門医の岡本嘉一講師（医学医療系）だ。計5時間の検診で、選手1人の肘関節の外側に白い影があるのが分かった。骨の一部が剥がれかけている恐れがある。岡本講師は、選手の父親に画像を見せながら「野球肘の疑いがあります。病院で精密診断を受けたい方がいます」と語りかけ、筑波大附属病院の整形外科を紹介した。

野球肘は、発生場所などによって痛みが出方が異なる。初期に痛みを感じるこ



撮影された肘の画像を確認する岡本講師（中央）（4月25日、つくば市谷田部で）

球肘の危険性が高まる練習をしている選手が多いことに気づき、「将来が閉ざされてしまう子供を一人でも減らしたい」と考えた。一般的な野球肘検診は超音波を使うが、MRIは超音波では分かりにくい、肘のより内部の症状を見つけ出すことができるという。

開始から5年間は、総合研究棟D棟にあるMRIを用い、約700人の球児らを診てきた。だが、日時の調整や大学までの移動は、保護者への負担が大きかったという課題があった。

「自分が球場に行くと診につかないまま重症化しただけだ」という。そんな選手が少なくない。MRIが活用された野球肘検診を始めた。息子を入れる少年野球クラブを探中で、野

球肘の危険性が高まる練習をしている選手が多いことに気づき、「将来が閉ざされてしまう子供を一人でも減らしたい」と考えた。一般的な野球肘検診は超音波を使うが、MRIは超音波では分かりにくい、肘のより内部の症状を見つけ出すことができるという。

開始から5年間は、総合研究棟D棟にあるMRIを用い、約700人の球児らを診てきた。だが、日時の調整や大学までの移動は、保護者への負担が大きかったという課題があった。

「自分が球場に行くと診につかないまま重症化しただけだ」という。そんな選手が少なくない。MRIが活用された野球肘検診を始めた。息子を入れる少年野球クラブを探中で、野

球肘の危険性が高まる練習をしている選手が多いことに気づき、「将来が閉ざされてしまう子供を一人でも減らしたい」と考えた。一般的な野球肘検診は超音波を使うが、MRIは超音波では分かりにくい、肘のより内部の症状を見つけ出すことができるという。

バドミントン春季リーグ 前半戦3戦全勝



第1ダブルスで攻防を繰り返す青木（右）・長廻ペア（4月25日、水郷体育館で）=遠子内早紀撮影

【水郷体育館（茨城県土浦市）で遠子内早紀教育学科4年、工藤和哉教育学科2年、12面に関連写真】関東大学春季リーグ戦が4月17～25日に行われた。5月にも試合が予定されていたが、参加チームに新型コロナウイルス感染者が発生したため、リーグ戦は中断された。中断前の4月終了時点で筑波大女子は3戦全勝と、好調な滑り出しを見せた。中断されている第4戦、5戦が行われるか中止となるかは決まっていない。

バドミントン

筑波大は4月25日の第3戦で青山学院大と対戦し、3-2で勝利した。第1シングルスで勝利を収め、迎えた第2シングルスには溝口なつめ（体専3年）が登場。強烈なスマッシュで相手手を圧倒し、21-8で第1ゲームを奪った。第2ゲームも序盤リードした。相手の前後に揺さぶる攻撃で一度追いつかれたものの、積極的な攻めをみせ21-14で振り切った。続く第1ダブルスでは、青木もえ（同一年）・長廻

シユで相手を圧倒し、21-8で第1ゲームを奪った。第2ゲームも序盤リードした。相手の前後に揺さぶる攻撃で一度追いつかれたものの、積極的な攻めをみせ21-14で振り切った。続く第1ダブルスでは、青木もえ（同一年）・長廻

第3シングルスは青木が先取した。第4ゲームは山田彩海（同4年）・矢島春菜（同2年）のペアが相手のスマッシュを防ぎきれず、ゲームカウント0-2で敗

れた。第5ゲームは山田彩海（同4年）・矢島春菜（同2年）のペアが相手のスマッシュを防ぎきれず、ゲームカウント0-2で敗

第6ゲームは山田彩海（同4年）・矢島春菜（同2年）のペアが相手のスマッシュを防ぎきれず、ゲームカウント0-2で敗

第7ゲームは山田彩海（同4年）・矢島春菜（同2年）のペアが相手のスマッシュを防ぎきれず、ゲームカウント0-2で敗

第8ゲームは山田彩海（同4年）・矢島春菜（同2年）のペアが相手のスマッシュを防ぎきれず、ゲームカウント0-2で敗

第9ゲームは山田彩海（同4年）・矢島春菜（同2年）のペアが相手のスマッシュを防ぎきれず、ゲームカウント0-2で敗

ギフトディングで運動部支援

選手と卒業生をつなぐ

筑波大は今年3月、運動部の活動をサポートするために、インターネット経由でファンからの支援を集める「ギフトディングサービス」を導入した。ファンは「ギフト」を購入し、応援するチームや選手の好プレーや活動に「デジタルギフト」を贈ることができる。この取り組みは、選手と卒業生をつなぐきっかけとなる。ギフトディングは、ファンが選手や選手の好プレーや活動に「デジタルギフト」を贈ることができる。この取り組みは、選手と卒業生をつなぐきっかけとなる。

「ギフト」はエンゲイター社（東京都中央区）が2018年に始めたサービスで、ファンは100円単位（1円単位）でポイントを購入する。スポーツに特

外部の磁場がノイズとなっ て画像が劣化する。寺田准教授は、ノイズを防ぐシールドに工夫を加え、小型MRIの実用化に成功した。小型MRIを搭載する車両はクラウドファンディングで賄った。寄付総額は当初目標としていた70万円の倍の140万円が集まった。こうして小型MRI搭載検診車が誕生し、「世界でも初の試み（寺田准教授）となる出張野球肘検診が19年4月に始動した。

「自分が必要で、プレーができていない選手もいる。手術が必要で、プレーができなくなることもある。寺田准教授は、MRIを活用した野球肘検診を始めた。息子を入れる少年野球クラブを探中で、野

球肘の危険性が高まる練習をしている選手が多いことに気づき、「将来が閉ざされてしまう子供を一人でも減らしたい」と考えた。一般的な野球肘検診は超音波を使うが、MRIは超音波では分かりにくい、肘のより内部の症状を見つけ出すことができるという。

レ・ジェイドつくば 検索

第1期1次～第1期7次

162戸 成約御礼

※2021年5月14日現在

つくば「初」の駅徒歩3分*・免震構造の新築分譲マンション「レ・ジェイドつくばStation Front」

※1マンションサマリ調べ(2020年9月時点・抽出条件:2000年以降のつくば駅新築物件にて検索)※つくば駅 徒歩3分(約180m) ※距離表示については地上上の概算距離を、徒歩分表示については80mを1分として算出(隣接切上げしたものは必ず。 ※掲載の外観写真は、計画段階の図面に基き作成したもので、行政官庁の指導、施工上の都合等により、建物の形状、色調、植栽等に変更が生じる場合がございます。また、掲載は特定の季節の状況を示すものではありません。予めご了承ください。

■「レ・ジェイドつくば」全体概要 ●物件名/レ・ジェイドつくば ●所在地/茨城県つくば市吾妻1丁目7-5(地番) ●交通/つくばエクスプレスつくば駅 徒歩3分 ●敷地面積/5122.17㎡ ●建築面積/3628.98㎡ ●延床面積/29294.35㎡ ●構造/階数/住居棟:免震構造・RC造・地上18階建、店舗棟:鉄骨造・地上3階建、自走式駐車場:鉄骨造・4層5段 ●用途地域/商業地域 ●地目/宅地 ●建蔽率/90% ●容積率/400% ●総戸数/218戸(他に店舗1区画) ●専有面積/67.01㎡~142.41㎡(トランクルーム面積含む) ●バルコニー面積/12.00㎡~55.05㎡ ●テラス面積/14.40㎡~62.91㎡ ●専用庭面積/21.60㎡~60.96㎡ ●坪庭面積/6.05㎡~30.87㎡ ●オーブンリビング/45.88㎡ ●トランクルーム面積/0.45㎡~21.3㎡ ●建築確認番号/第BC120本建確130号(2020年10月14日付)、第BC120本建確130変1号(2021年3月1日付) ●駐車場台数/使用料/219台(自走式駐車場)・2台(来客用)/使用料(月額/2,000~10,000円) ●駐輪場台数/使用料/331台(平置き10台、2段式295台、スライドラック式26台)、来客用17台(平置き)/使用料(月額/100~500円) ●バイク置場台数/使用料/12台(平置き)/使用料(月額/1,500円) ●分譲後の権利形態 ●敷地:専有面積割合による所有権の共有建物:専有部分は区分所有権、共用部分は専有面積割合による所有権の共有 ●管理形態/区分所有者全員により管理組合を結成し、管理会社に委託 ●管理会社/株式会社エスコンリビングサービス ●竣工時期/2022年10月竣工(予定) ●引渡時期/2022年11月下旬引渡(予定) ●事業主(売主)/株式会社日本エスコン国土交通大臣官庁(許)第6034号(一社)不動産協会会員(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目10番4号オークラステータワー20F TEL:03-6230-9303(代表) ●販売提携(代理)/株式会社タカラベネリアルネット国土交通大臣(1)(更新手中)第0967号(一社)不動産流通経営協会(一社)全国住宅産業協会(公社)東京都宅地建物取引業協会(公社)全国宅地建物取引業保証協会(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-13-13 七宝ビルディング3階 TEL:03-6661-9210(代表) ●施工/多田建設株式会社東日本第3事業本部 ●設計・監理/株式会社スタイルックス

日本選手権 3位入賞 飯塚 後半追い上げ



写真: YUTAKA/アフロスポーツ

水泳競技

第97回日本選手権が4月30日に東京アクアティクスセンター(東京都江東区)で開かれた。東京五輪代表選考会も兼ねていたが、代表に内定した筑波大の選手はいなかった。4日の100メートルバタフライ決勝では、飯塚千遥(体専3年)が58秒26で3位入賞を果たした。前半50メートルは7位だったものの、後半は出場者8人中1位のタイムで泳ぎきった。2月のジャパンオープン2020で優勝した際に出した自己記録を0・11秒更新した。

6日の200メートル個人メドレー決勝では横田早桜(同4年)が5位に入賞した。また、10日の50メートルバタフライ決勝では新野杏奈(同4年)が7位となった。

58秒26の自己記録で

自己記録を更新した飯塚は「緊張しすぎないよう、五輪代表内定ではなく自己ベスト更新を第一の目標にしていた。後半に強い自分の持ち味を生かした」とレースを振り返った。練習では試合を想定したペース配分を意識しながら泳ぎ、前半で体力を温存する感覚を磨いてきた。少しずつこれらの練習の成果が出ているという。

バスケット

71大学が争う関東大学女子バスケットボール選手権大会が4月24日から5月9日に開催された。2018年の優勝以来3年ぶりに決勝進出を果たしたが、東京医療保健大に63-74で破れ、準優勝に終わった。東京医療保健大はインカレ4連覇中。筑波大は昨年のインカレで、33点差をつけられ完敗していた。

東京医療保健大に敗れ準優勝

関東大学女子選手権

第1クォーター開始直後は、両チームが3Pシュートを決めるなど互いに譲らない展開となった。だが、8分が経過した頃から相手のシュート数が増え始めた。増田泉美(体専2年)がシュートを決めるも、17-21とリードを許した。

「優勝目指していたため悔しい」

第2クォーターでは、山田葵(同1年)や大澤海(同3年)のシュートで同点に迫いつき、中盤には相手ディフェンスの合間を縫って出原菜月(同4年)のドリブルシュートで25-23と逆転した。だが、その後は3Pシュートを決められて再度リードされ、さらに連続得点を許した。開始6分半に権島ほたる(同4年)が3Pシュートを決めるも、32-36で前半を終えた。第3クォーターは序盤で8点差まで広がられたが、萩田美(同1年)の3Pシュートで点差を縮められた。筑波大はその後も食らいつき、51-55とまたも4点差で第4クォーターへ突入。相手のファウルで獲得したフリースローを萩田が確実に決め、1点差まで詰めた。筑波大は「優勝を目指していたため、準優勝という結果は悔しい。今回課題だと感じたシュート成功率とリバウンド取得率を上げて、次の試合に備えたい」と話した。(細井真生)

リーグ戦今季初連勝

「成長を感じられる試合だった」

サッカー



正確にパスを回す森(5月2日、RKUフットボールフィールドで)

5月2日の第5節は桐蔭横濱大と対戦。雷雨で予定から2時間遅れた午後4時のキックオフとなった。筑波大は第4節の駒澤大戦に勝利しており、今季初の連勝を目指している。前半は正確なパス回しでボールを保持するなど筑波がペースを握った。だが、ゴール手前までドリブルで持ち込んでも、相手の好守に阻まれシュートを打てない展開が続く。0-0で終えた。小井正亮監督(体育系・助教)は「天皇杯予選との連戦で疲れがあり、大きなチャンスを作れなかった」と振り返った。

関東大学リーグ戦

後半も筑波大がボールを支配。山原怜音(体専4年)のクロスボールが相手のハンドを誘ってPKを獲得。それを森海渡(同3年)が冷静に決め、50分に先制した。その後三浦雅人(同3年)がペナルティエリア内で倒されてPKを獲得し、63分に森が2点目を挙げた。その後も積極的なプレーが続く。相手に得点を許さず2-0で勝利した。山原は「全体的に主導権を握れた試合だったが、前半は得点できなかったが、前半は得点できなかった。後半は開始15分以内に先制点を取ろうとチーム内で話して臨んだ。無失点で勝つことができて良かった」と話した。2得点の森は「PKでの得点だったが、最終ゴール前で体を張ったプレーができた」と語った。小井監督は「後半に勝負感を発揮できた。チームの成長を感じられる試合だった」と総括した。

天皇杯 予選敗退

天皇杯全日本選手権茨城県代表決定戦の決勝が5月9日にひたちなか市総合運動公園陸上競技場(茨城県ひたちなか市)で開催された。筑波大は流通経済大と対戦。2-3で惜敗し、2年連続の天皇杯本選出場はならなかった。前半は2得点を先行されたが、後半7分と38分に森海渡(体専3年)がゴールを決め、追いついた。試合は2-2で延長戦に突入。延長後半、相手のコーナーキックから失点し、そのまま試合は終了した。(細井真生)

66キロ級 田中初優勝

全日本選抜体重別

柔道

全日本選抜体重別選手権が4月3、4日に福岡国際センター(福岡市)で行われ、男子66キロ級に田中龍馬(体専2年)が初出場して初優勝を果たした。田中は初戦で、2019年の世界選手権金メダルの丸山城志郎と対戦予定だったが、丸山がけがで欠場し、不戦勝となった。続く準決勝では昨年の講道館杯3位の武岡毅(國學院大)と対戦。相手に技をかけさせる隙を与えず、最終的に試合を進めた。開始直後、丸山は延長戦に決める切れず延長戦に。延長約2分で相手に後襟を取られたところを肩車で返し、技ありで勝利した。

決勝戦では、講道館杯で技ありを奪った後に逆転負けを喫した藤原泰恒(パー24)と対戦。序盤から背負投を積極的に掛け続け、試合のペースをつかんだ。残り1分35秒、講道館杯で技ありを奪った大内刈に入ると、フェイントを掛け、相手に右に重心を移したところを隅落で左に投げ、一本勝ちを収めた。田中は「自分の強みである、攻め続ける柔道ができて良かった」と話した。一方で、「技の決定力不足という課題も見た。足技を磨くとともに、フィジカルも継続的に強化し、確実に技を決められるようにしたい。パリ五輪に向け、丸山選手や東京五輪代表の阿部一二三選手を超える存在を目指して頑張りたい」と今後の目標を話した。(寺尾優汰)

スポーツ顔

ラグビー

昨年10月、関東大学対抗戦の慶應義塾大戦で公式戦デビューを果たした。相手に絡んでボールを奪うジャッカルや、タックルを受けながらのオフロードパスでトライをアシストするなど、局面に応じた的確なプレーでチームの勝利に貢献した。大きな存在感を示した。身長184センチ、体重92キロ。パワーとスピードを兼ね備えた期待のセンター(CTB)だ。



パワーとスピードを武器に鮮烈デビュー

谷山 隼大 (体専2年)

高校では、「走る、蹴る、投げるを一度にできることが楽しい」と感じていたラグビーに専念することを決め、地元の福岡高校に進学。小学生のころ、同高のラグビー部員だったことや福岡聖樹選手(平成27年度情報科学類卒)が花園で活躍する姿を見て、福岡ラグビー部で活躍したいと強く思い続けていたという。

1年時から試合に出場し、2年時から学外でも活躍。食事を増やし、当時体重は中学時代から10キロ以上増加。2年時にはU17(17歳以下)日本代表となり、3年時には福岡県代表として国

「トライを決められる選手に」

フォワード(FW)で県代表選手となり、全国ジュニア・ラグビー大会準優勝に貢献した。しかし、当時は体重が軽く、相手選手にタックルし、仲間がボールを運ぶための道筋を作ることが

入れて来る。相撲で身に着けた脇を締め重心を低く保つ姿勢は、その動きを封じることになった。小学校卒業時に相撲はやめたが、「ラグビーの練習がない平日も体を動か

め奇ったが、相手に攻撃をカットされ、リードを奪うことができない。権島のドリブルシュートなどで追いついたが、63-74で試合終了。筑波大は準優勝となった。

主将の権島は「優勝を目指していたため、準優勝という結果は悔しい。今回課題だと感じたシュート成功率とリバウンド取得率を上げて、次の試合に備えたい」と話した。(細井真生)

体に出場優勝した。「国体では速いスピードで相手選手にぶつかることができ、自身の成長を実感した。」筑波大入学後はラグビー部の計画的な練習内容に驚いた。さまざまな相手選手の動きに対応できるよう、目的に応じて練習メニューが変わる。慶應義塾でのオフロードパスも、向かってくる選手や誰にパスするかを想定して練習していたので、迷わずにできたという。今後は「自分で相手を抜いてトライを決められる選手になりたい」と語る。そのためにはスピードの強化が必要だ。今年3月に右肩を負傷し、グラウンドでの練習は十分にできていないが、スピード強化のためのレッグプレスやスクワットなど足腰の筋力を鍛えるトレーニングに地道に取り組んでいる。目標は「4年時に大学日本一になること」。新たな力を身につけて復帰後に活躍することを誓った。(車谷都美II社会学類2年、写真は本人提供)

スポーツ・デー3回連続中止

宿舍祭も厳しさを続く行事開催

筑波大の恒例行事が2年続けて中止に追い込まれている。5月15、16日に開催予定だった第45回春季スポーツ・デーは4月30日、急きょ中止が発表された。新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、各学類・専門学群から選出された教員や体育センターなどからなるスポーツ・デー運営委員会が決定した。例年5月末に行われる第47回宿舍祭(やどかり祭)も、3月に中止が発表されていた。

(及川千翔、北川瑠菜、12面に関連写真)

スポーツ・デーは例年、での中止となった。昨年も約5000人の学生・教職、春・秋両方が中止されてお

員が参加してスポーツを楽しみ、3回連続となった。スポーツ・デー学生委員会はコロナ禍での開催を実現するため、半年以上前から準備をしてきた。会場の混雑を避けるため、参加を

希望していた約400チーム3000人から、抽選で228チーム1500人ほどに参加者を絞る予定だった。

また大人数が集まる開閉式は取りやめ、参加者はプレー中のマスク着用を義務づけていた。宿舍祭では例年、学生が飲食物を販売する屋台を出したり、「ゆかたコンテスト」などのステージ企画を実施したりする。

第47回筑波大学宿舍祭実行委員会は今年、来場者を学内関係者に限定して開催する方針だった。飲食は決められたエリアのみで認め、食べ歩きは禁止した。

双峰祭オンライン開催へ 史上初「より開かれた学園祭に」

学実委によると、双峰祭のウェブサイトで学生団体の公演・発表をオンラインで配信して公開する計画という。学実委員長は芳賀力さん(日2年)は「大人数のアクセスに耐え得るウェブサイトを作るための技術的問題など、オンライン開催に向けての課題は山積みだ。誰でも手軽にアクセスできるオンラインの強みを生かして、より開かれた学園祭を目指したい」と話した。

(寺尾優汰)

昨年の経験生かし新歓工夫

新歓祭本祭はユーチューブで

コロナ禍が収まらないまま迎えた2年目の春。今年の新入生歓迎活動(新歓)では、昨年の経験を生かした新しい取り組みが目立った。4月5日には、新入生歓迎祭本祭(新歓祭本祭)が初めてオンライン開催された。学生団体は、実際に活動体験できる対面型新歓とオンライン交流会やSNS(ネット交流サービス)での情報発信を組み合わせ、昨春よりの活発な新歓を運営している。コロナ禍に負けまいと、新しい課外活動のあり方の模索が進む。(細井真生、北川瑠菜、車谷郁美)

新入生に情報届ける

新入生歓迎推進委員会(新推委)は、143団体が参加する新歓祭本祭をユーチューブで生配信した。「文化系サークル」や「一般団体」など七つのグループに分け、1団体当たり約7分の持ち時間でスライドや動画を使った団体紹介を実施した。アーカイブも公開された。

新推委の伊藤香季委員長は「昨年は新歓祭本祭が中止され、課外活動の自粛要請も相次いだことで、多くの学生団体が満足できなかった。新推委はこの状況を受け、昨年10月から新歓祭本祭のオンライン開催を企画し始めた。5月13日時点の総再生回数は延べ8000回近くに達した。昨年は新歓祭本祭が中止され、課外活動の自粛要請も相次いだことで、多くの学生団体が満足できなかった。新推委はこの状況を受け、昨年10月から新歓祭本祭のオンライン開催を企画し始めた。

新規サービスで支援

筑波大の学生団体の新歓情報がまとめられたウェブサイトに「新歓Web」に4月4日、検索機能などが追加された。

「憧れの日本で水をきれいにできる藻類の研究をしたい」。昨年9月に入学し、生物資源学類で漢語について学ぶ。イランの首都テヘラン出身。幼少期から「ことなりのトロロ」や「リッソルの涙」など、日本のアニメやドラマに慣れ親しんできた。親日国とされるイランでは1980年代から、日本の名作ドラマを体験してもらう流れが良かったと振り返る。

留学生の声

ウェスターニローシャン・ウァーレールさん(生物資源学類)



「藻類の研究で貧困無くしたい」
ラマが放送されていた。日本のドラマ好きの両親がよく見ていたため、物心つくころには日本の作品に愛着が湧いていたという。韓国や中国のドラマも見たが、日本の作品が一番だった。美しいメロディのように聞こえる日本語の響きが大好きだったからだ。

オンラインカフェ

コロナ禍での交流図る
コロナ禍での学生の交流を図ろうと、学生相談室は毎月第2、第4月曜日の午前11時半から「Remo」で複数テーブルが映し出される。それぞれにトークのテーマが書かれている。参加者は自分の好きなテーブルを選び、4人までの少人数で会話する仕組みだ。

感染対策講座体験会

筑波大学邦楽部は4月12日から5月1日に文化系サークル会館で対面での楽器演奏体験会を9回開催し、計40人が参加した。

対面とオンライン併用

筑波大学新歓祭は、対面とオンラインの併用で新歓に臨んだ。

新歓Webの検索画面

5月19日、新歓Webの検索画面(5月19日、本紙編集室で撮影)。

邦楽部の演奏体験会

5月1日、文化系サークル会館で演奏体験会に参加する新入生。

オンライン新歓

新歓祭本祭は、対面とオンラインの併用で新歓に臨んだ。

使用済み教科書販売

筑波大から不要となった教科書などを寄付してもらい、必要な学生に定価の半額でオンライン販売する企画を「STUDY FOR TWO」の筑波大支部が4月8、20日に実施した。

途上国支援

筑波大から不要となった教科書などを寄付してもらい、必要な学生に定価の半額でオンライン販売する企画を「STUDY FOR TWO」の筑波大支部が4月8、20日に実施した。

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

比較文化学類3年

人数制限し2年ぶりの入学式

コロナ2年目のキャンパス 宿舍入居・健康診断も分散で



入学式の式典の様子=広報室提供

対面授業の教室に向かったり、芝生で友人と会話したり。新型コロナウイルスの感染収束が見通せない中、今春のキャンパスでは、新入生が行き交う姿が見られるようになった。かつての日常を取り戻すまでは至らないが、今年度は感染対策を講じた上で、入学式や健康診断など新入生向けの恒例行事は例年に近い形で実施された。(小栗あおい) 社会学類2年、北川瑠菜、工藤和哉、12面に関連写真

入学式は歌唱なし

入学式は4月5日に大学会館で実施され、学群生約2000人、大学院生約1640人が出席した。式典は学群、大学院ともそれぞれ2回に分けて実施された。大学院の入学式は元々1回だったが、会場及びステージ上の「3密」を防ぐため、学群と同様に2回に分けられた。

入居前日に荷物搬入

学生宿舎の一斉入居は4月3、4日に実施され、新入生903人が入居した。各棟の受付時間を別々に指定して入居者の集中を防ぎ、会場では検温を徹底するなどの対策をとった。例年は新入生が部屋の鍵を受け取った後、事前に送った荷物を業者が部屋に運び込んでいた。今年度は混雑を避けるため、業者が入居前日に搬入した。

時間指定で分散受診

学生定期健康診断は4月13、27日に保健管理センターなどで実施された。健康診断は血圧測定や内科診察などの身体検査と、既往症や生活習慣、心の健康状態などを尋ねる問診からなる。非正規学生(研究生など)を含む全学生の約51%が参加した。受付では手指消毒とサーモグラフィカメラでの検温を実施。密集を避けるため、所属や学年ごとに時間を指定した。滞在時間短縮のため、血圧や視力、尿検査は希望者のみとした。昨年度は5、6月に学習管理システム「manab

中央図書館視聴ブース更新

筑波大附属中央図書館の視聴ブースが今年3月、更新された。ブースの数を六つから四つに減らす一方、各ブースの机を大きくし、以前はほとんどなかった作業スペースを確保した。また、座席を囲むように高さ約1.5mの仕切りを設置し、人目が気にならないよう



新しくなった視聴ブース(5月7日、中央図書館2階で)

a) を使って問診を先行実施し、その後身体検査をした。感染防止策を工夫して実施できた」と話した。

視聴ブースが今年3月、更新された。ブースの数を六つから四つに減らす一方、各ブースの机を大きくし、以前はほとんどなかった作業スペースを確保した。また、座席を囲むように高さ約1.5mの仕切りを設置し、人目が気にならないよう

学生同士で趣味の会話楽しむ

筑波大生専用アプリ提供

筑波大は3月2日、学生支援アプリ「CibbyLink」と「FreeLink」の無料提供を始めた。CibbyLinkは学生の悩みへのアドバイスを提示し、LifeLinkは共通の趣味を持つ筑波大生同士が文面で交流する機会を提供する。筑波大生以外もアプリに登録でき、初期設定には学生用のメールアドレスが必要。パソコンでの使用が推奨されているが、スマートフォンでも使用できる。(工藤和哉)

回答内容は心理学を専門とする筑波大の教員らが確認し、偏った意見にならないようにした。自分の悩みを当てる回答ページがなければアプリから回答をリクエストもできる。

同じ悩みを抱えている学生が他にもいることを知ってもらうため、回答を閲覧した学生が何人いるのかも表示している。

ちなみに、「大学生活で何を経験すればいいか」という悩みを調べると、「ワクワクしてつなごうから始めてみる(良いかも)」などと

する回答が表示された。LifeLinkでは、毎週火・金曜日の午後9時11時に「コネクト時間」が設けられる。好きなスポーツ、漫画などの趣味を登録すると、興味や関心の近い筑波大生と1対1で最大12分間、文面で会話できる。トラブルを防止するため、相手と対面では会話を禁止した。

LifeLinkを利用した工学システム学類3年の学生は「漫画『呪術廻戦』のストーリーについて12分間話した。筑波大生同士で共通の話題で盛り上がり、楽しかった」と話した。筑波大は、アプリを導入

することで相談窓口につながる学生でも気軽に利用できるのではないかと考えた。今年1月に両アプリの導入を決定。同社と無償での使用貸借契約を結んだ。WML社の下田代表取締役(令和2年度工学システム学類卒)は、コロナ禍で金銭面や人間関係などに悩む学生を精神面から支援したいと考え、開発に取り組んだという。

下田代表取締役は「予想よりも多くの学生に利用してもらえて驚いた。似た悩みを抱える学生が意外と多いことや、多様な趣味を持つ筑波大生の面白さを感じてほしい」と話した。



陸上競技場から「ファイブ」。「がんばれ」と爽やかな掛け声が聞こえてきた。数人でトラックを周回したりハードル走や投げ練習をしたりする筑波大学陸上同好会メンバーの姿があった。

5月初旬の涼しい屋下がり。筑波キャンパスの陸上競技場から「ファイブ」。「がんばれ」と爽やかな掛け声が聞こえてきた。数人でトラックを周回したりハードル走や投げ練習をしたりする筑波大学陸上同好会メンバーの姿があった。



長距離走をするメンバー(5月8日、筑波大陸上競技場で)

筑波大学陸上同好会

も、明るく声を掛け合うのが習慣だ。休憩中は学群1年生から大学院生までが一緒に談笑する。マスク越し

取り組む種目は違っていても、明るく声を掛け合うのが習慣だ。休憩中は学群1年生から大学院生までが一緒に談笑する。マスク越し

目的は違えど陸上への愛は同じ

体調や自分に必要な練習を考え、同じ種目の先輩など周囲の助言も得ながら、練習することもできる。大

陸上競技は走る・跳ぶ・投げるの三つに大分される。同好会には短・中・長距離走の他、走り高跳びや距離種目、やり投げなど投てき種目を専門とするメンバーがいる。同好会には約160人が所属し、主に陸上競技場で週4回2時間ほど練習する。毎回40人前後が集まる。関東圏の大学の陸上競技サークルが参加する大会にも出場する。

自由な練習メニューは個人で決める。短・中・長距離走は複数人で一緒に練習することが多いが、好

ホテルニューたかはし竹園店

筑波大学よりバスで乗り換えなし15分! 合宿・研修のご利用大歓迎!

◆シングル 素泊 5,000円~(税込)
◆合宿特別価格 朝・夕食付6,000円~(税込、10名~無料送迎可)



モバイルサイトはこちら!



〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-10-3
TEL 029-851-2255
https://www.new-takahashi.co.jp

◆つくばエクスプレス「つくば駅」徒歩15分、車5分
◆関東鉄道バス(土浦駅西口行き)
「筑波大中央」「つくばセンター(つくば駅)」
→バス停「竹園2丁目」下車すぐ

Who's Who?

K d Bの代替システムを3時間半で開発

和田 優斗 さん (メ創1年)



新たなプログラム開発に向けて意気込む和田さん=本人提供

履修登録の最中に授業データベース「教育課程編成支援システム」(Kd B)の利用が突然停止された今年度春学期。入学期間もない新入生にもかかわらず、わずか3時間半で代替システムを作成・公開し、登録に悩む筑波大生の救世主となった。代替システムのURLを「Kd Bもどき」として公開した4月11日のツイートには1.6万いいねが付き、約6000リツイートされた。「有能すぎ」「圧倒的感謝」などの称賛が相次ぎ、ネットメディアでも取り上げられるなど時の人。

筑波大の開校授業は約7000科目。Kd B停止で自分も履修科目を紙媒体で探す必要に迫られ、代替システムを作った方が早いと思いついた。「筑波大生にも使ってもらおうと考えていた」と振り返る。Kd Bには、Excel形式などで科目データを一括ダウンロードする機能がある。利用停止前にダウンロードされ、ネット上で公開されていた科目データを元に代替システムを作成した。プログラムのソースコードも同時に公開したことで、他の学生も開発に参加できるように

なり、新たな機能の搭載やバグの修正も急ピッチで進んだ。開発に参加したメンバーを中心に筑波大学を便利にする会というサークルを作り、新アプリの開発も進めている。幼い頃からインターネットに触れるうちに、ウェブページなどを作る側になりたいと思うようになった。小学4年でプログラミングの独学を始めてすぐに、日々の出来事をつづったウェブページを自作した。「自分の書いたプログラムが形になることに楽しさを感じた」。一方で、技術の未熟さも痛感し、プログラミングの世界に「一層のめり込んでいった」。

「K d Bもどき」で筑波大生救う プログラムで今後も貢献したい

技術は一通り身に付けた」がもっと学びたいと考え、科学教育推進を掲げる横浜サイエンスフロンティア高校に進学。プログラムの実行速度や性能を競う競技プログラミングに挑戦し、高校2年で第19回日本情報オリンピック本選に出場した。だが、ライバルたちのレベルの高さに圧倒された。「高度な数式を使う彼らのプログラミングはまねできないと感じた」と語る。競技プログラミングからは離れ、実用的なプログラムの開発に取り組む方向に転換した。

高校3年時の5月、早速その成果が出た。天才的なIT人材の発掘を目指す情報処理推進機構の「未踏事業」に採択された。多彩なグラフィックデザインと高度な組版を可能とする日本語組版処理システム「Twitht」の開発を提案し、開発費約270万円が支給された。既存のシステムより簡単なプログラムで、装飾性の高い文字

をデザインできるという。パソコンを使ってポスターのデザインをした際に、文字の装飾とレイアウトの調整に不便さを感じたことが開発のきっかけだ。近日公開予定で、多くの人に利用してほしいと話す。筑波大を進学先に選んだのは「落合陽一准教授や登大遊産学連携教授など、優れたプログラマーを多く輩出している環境で学びたいと思った」から。情報メディア創成学類は芸術とプログラミングを扱っており、やりたいことにぴったりだった。情報系の授業の他に芸術学群が開設する授業も履修している。

将来は研究者の道に進むつもりだ。「学類がKd B代替システムの利用を推奨するなど、筑波大は学生が開発したものを応援してくれる。代替システムの他にも、筑波大生や先生方の役に立つプログラムを開発していきたい」と熱意を見せた。(山田優芽=比較文化学類2年)

ゲノム編集トマトの苗配布



ゲノム編集トマトの実と苗(4月23日、総合研究棟Aで) = 大和祐菜撮影

2面へ

バドミントン春季リーグ



果敢に攻める青木(左)・長廻ペア(4月25日、水郷体育館で) = 工藤和哉撮影

8面へ

スポーツ・デー急きょ中止



3回連続の中止となったスポーツ・デー参加者募集の横断幕(4月30日、桐葉橋で) = 北川瑠菜撮影

10面へ

健康診断実施



検温や消毒などの感染対策が取られた健康診断(4月18日、大学会館で) = 北川瑠菜撮影

11面へ

編集後記

気がつけば3年生。進路の学問分野にまたがる広い視野が必要だ」と話しました。就活情報サイトを「6面」また「なでしこ」にアクセスすれば、「あなたが大生活で一番力を入れたことは何ですか」という質問から逃れられませんが「これまで学業に加え、アルバイト、そして本紙での活動に精を出してきました。二本の軸を持たなければ」と思いつつ、いろいろ悩むことに手を止めてしまっています。そして一つの事に突出した能力のある人を見つけたことに挑戦する気持ちを感じていました。と、和祐菜さん(比較文化学類3年)と和祐菜さん(比較文化学類3年)が編集後記に書いています。

編集・発行

筑波大学新聞編集委員会
委員長 土井隆義(人文社会学系・教授) 社会学系 教授 関瑞穂(学生部長) 委員 逸村裕(図書館情報メディア系・教授) 図書館情報学系、清水論(体育系・教授) スポーツ社会学系、菅谷純子(生命環境系・教授) 果樹園芸学

次号は
7月19日(月)
発行予定です

筑波大学新聞編集部
編集代表 鴨志田公男(筑波大学・教授) サイエンスコミュニケーション
編集長 大和祐菜(障害科学類3年) 副編集長 北川瑠菜(比較文化学類3年) ほか編集部員14人
発行所 筑波大学
印刷 ヒラマ写真製版

学内総合

スポーツ

学生生活

学生生活